

弓削商船高等専門学校の教員が携わる授業以外の職務概要について

本校は、「柔軟に対応できる人材」「独創性のある人材」「高い倫理観を持った人材」の育成を教育方針に掲げ、大学とは異なる特色ある高等教育機関として「瀬戸内の拠点校」となることを目指しております。

このことから教員が携わる職務は、幅広い学生の年齢層（本科：15歳～20歳，専攻科：20～22歳）に対応するため、教育，研究，学校運営のみならず学生指導や地域貢献等多岐にわたります。

教員には授業（実験実習等を含む）や研究以外に、以下のようなさまざまな職務に就いて頂きます。

（1）学級担任

学級担任は、1学級40人程度の学生に対し学級運営を通じて勉学や生活指導を行うだけでなく、個々の学生に応じた生活全般にわたるきめ細かな指導を行って頂きます。ホームルーム、教室清掃の指導、校内体育大会や商船祭など各種行事での学生指導はもちろん、学生一人ひとりに寄り添い、保護者や他の教職員と協力して成長を手助けすることが求められます。

（2）主事補，委員会委員，センター・室員

学校運営のために、校長の補佐として教務，学生，寮務，広報の4主事と企画・評価，研究の2副校長が置かれています。各主事には主事補が配置され、主事の指示に従って職務を遂行します。また、さまざまな検討課題を審議するために各種委員会があります。さらに、高等教育機関としての教育・研究や社会貢献を目的として、各種センターや室等が設置され、それぞれに課せられた職務にあたっています。こうした主事補，委員会委員，センター員や室員としても活躍して頂きます。

（3）教育，研究，地域貢献

高専の教員は、教育，研究，社会貢献に積極的に取り組み、その成果を社会に還元することが求められており、本校のセンター員や室員としてだけでなく、自身の知見や能力を大いに発揮することが期待されています。

（4）クラブ指導

原則として全教員がクラブ等の顧問に就いて頂きます。日常的な課外活動指導をはじめ、大会や練習試合の引率、合宿時の指導などを行って頂きます。また、各種コンテスト、商船祭、高専体育大会（地区大会・全国大会）、総合文化祭などの担当校（主管校）を担った場合は、そうした運営にも携わって頂きます。

（5）学生寮の宿日直

高専において学生寮は非常に重要な教育施設であり、学生の人間力向上にも貢献するものと社会から認識されています。本校では、原則として全教員が学生寮の宿直（平日・土・日・祝祭日）または日直（土・日・祝祭日）に割り当てられており、学生の生活指導に当たって頂きます。